地域密着型サービス運営推進会議 (令和５年度・第３回)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施 設 名 | | グループホーム・スマイル家族 | | | | | | | | | |
| 開催日時 | | 令和　５年　８月　２１日（月）　　１４時～ | | | | | | | | | |
| 開催会場 | | スマイル家族・事務室 | | | | | | | | | |
| 参 加 者 | | ご 利 用 者 代 表 | | | |  | | | | | |
| ご 家 族 代 表 | | | |  | | | | | |
| 地 域 住 民 代 表 | | | |  | | | | | |
| 有 識 者 | | | |  | | | | | |
| 介護保険課 | | | | 1名 | | | | | |
| 地域包括支援センター | | | | 西部高齢者お世話センター　１名 | | | | | |
| 事 業 者 | | | | ４名 | | | | | |
| 施 設 運 営 状 況 | | | | | | | | | | | |
| 入 居 者 要 介 護 度 | | | | | | | | | | | |
| 要介護１ | | | 要介護２ | | 要介護３ | | | 要介護４ | | 要介護５ | |
| 男１人 | 女２人 | | 男１人 | 女６人 | 男１人 | | 女３人 | 男１人 | 女１人 | 男０人 | 女１人 |

要支援２　女1人

|  |
| --- |
|  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 入 居 者 年 齢 | | | | | | | | | |
| ６０歳未満 | | ６０歳代 | | ７０歳代 | | ８０歳代 | | ９０歳以上 | |
| 男０人 | 女０人 | 男０人 | 女０人 | 男１人 | 女３人 | 男３人 | 女８人 | 男0人 | 女３人 |

|  |
| --- |
|  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 職　　　員 | | | |
| 正 規 職 員 | 1１人 | パート従業員 | ９人 |

|  |
| --- |
|  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 保有資格 | | | |
| 介護支援専門員 | 2人 | 介護福祉士 | ５人 |
| 実務者研修 | ３人 | 基礎研修又は1級 | 3人 |
| 看護師 | ２人 | 初任者研修又は2級 | 1５人 |
|  |  | その他 | 3人 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受 講 研 修 等 | | | |
| 認知症対応実践者研修 | ７人 | 地域密着型サービス管理者研修 | ４人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 報 告 事 項 | |
| 行 事 等 |  |
| ７月  　　８月  ＜研修等＞  7月    8月  ＜その他＞ | 七夕祭り（７/７・１Ｆユニット、7/14・２Ｆユニット）  夏祭りと8月生まれの入居者様のお誕生会（８/15・２Ｆユニット）  ８月生まれ入居者様お誕生会（８/21・１Ｆユニット）  リハビリテーションの基礎知識について  身体拘束適正化委員会（７/29）  内部評価・外部評価報告（介護保険課）  指定更新申請（介護保険課）  身体拘束廃止に向けての研修（８/10）  感染症対策委員会設置、感染症種類別の感染対策についての研修  アルツハイマー型認知症について（むつみホスピタル録画配信予定・下旬頃）  8/１～９/６　全職員対象の抗原定性検査実施  7月～8月　新規入居者2名　　退居者2名　　　現在空室はありません |
| 議　題 | 前回の運営推進会議の課題の進捗状況について |
|  | ①外部評価及び今年度の目標について  7月に事業所内でのユニット毎の内部評価を実施し、外部の関係機関の方にアンケートと評価を依頼し御協力を頂きました。その結果を基に、今年度の目標設定を行い介護保険課へ報告書の提出を行いました。今年度の目標としては  ・目標１　運営推進会議を活かした取り組み…職員間での共有が不十分な場合が見られるため改善が必要。  ・目標２　個別の記録と実践への反映…体調変化時等の細かい記録の記入や職員間の申し送り不十分な場合があり、適切な判断が出来ない可能性がある。  ・目標３　本人が持つ力の活用…個別ケアは出来ているが、本来持つ力が十分に確認出来ていない場合があり、過剰な支援に繋がる可能性がある。  上記1～３の目標設定及び具体的な取り組み方法を実践し、6ヶ月間を目途として達成状況の評価を行います。  ②前回の運営推進会議で議題になりました、令和６年度より義務化される事項についての進捗状況について  １、感染症対策の強化…感染対策委員会を設置しました。指針整備を行いました。  　２、業務継続に向けた取組の強化…未整備  　３、高齢者虐待防止の推進…令和４年度より身体拘束廃止に向けての事業所内研修と併せて虐待防止の研修も取り入れて行っていますが、早急に組織内の体制を整え取り組みを行っていきます。  ③その他…面会について  　県内でも阿南保健所管内での１医療機関当たりの感染者の報告人数が多く、お盆や帰省時期も重なり更なる流行が懸念されます。現在は、面会場所を１階玄関ホールに限定し、換気・マスク着用・検温・手指消毒を実施の上、面会者２名様限定で１５分程度の面会を実施しています。今後も感染症の流行状況を確認しながら、検討を行っていきます。 |

グループホーム・スマイル家族

|  |
| --- |
|  |